



週報宇佐



孔雀文馨



RI会長
ロン D. バートン



第2720地区ガバナー
赤山 武興



宇佐ロータリークラブ会長
藤本 博和



陵王面

6月はロータリー親睦活動月間

- 例会日 木曜日 PM12:30
- 例会場 宇佐市沖須町1-19
トキハインダストリー長洲店2F
TEL (0978) 38-1112

会長 藤本 博和
幹事 本庄 伸子
編集 津々良 洋一

本日のプログラム (6月5日)

1. 会長の時間
2. 入会式
3. 幹事報告
4. 委員会報告
5. スマイルカード
6. 内部卓話 「モリアルタ RC 訪問とシドニー国際大会の報告」
7. 出席報告

6月のプログラム予定

- 5日 内部卓話「モリアルタRC訪問とシドニー国際大会の報告」
- 12日 内部卓話 本庄伸子幹事
- 19日 内部卓話 宮丸龍昭会員
- 26日 藤本年度最終例会 18:30～ かんぼの郷宇佐
クラブ協議会「年度の活動報告」会長・幹事・五大奉仕委員長

第2303回例会 平成26年 5月29日 の記録

開会点鐘

- 🎵 ソング 手に手つないで
- 🎵 ゲスト なし
- 🎵 ビジター 河野富江君 (宇佐八幡RC)

会長の時間

臼杵 確副会長

先日の次期広報・IT研修会では、現IT委員の米澤会員、次期広報委員長の本庄会員、次期幹事の佐々木会員と4人で仲良く学んできました。



実は勉強熱心なため、昨年もこの研修会に参加しましたが、「言っていることは去年と同じだな」と思いながら聞いておりましたが、その容の中にも新しい情報が有り、良い勉強をさせていただきました。

特に最近の2720地区の地区委員長や地区委員のみなさんの活動は、とても楽しみながら研修会やセミナーを開催されているように感じていましたが、この連帯

感を支えているのがFacebookやSNSが大きく貢献しているのではないかと考えています。みんなで協力し合い、励ましあい、助け合いながら向上心を持つひとつのチームになっています。今回の研修会後でも、この一週間でロータリアンの記事で色んな情報を得ています。この研修会を根気強く続ける努力と少しずつ実っている活動に敬意を表します。

実は私も3年ほど前にFacebookのアカウントを持っていますが、自己紹介の写真すら掲載せず、何も活用していませんでした。今年3月のPETSの時に他クラブの会員さんと繋がることの有意義さを感じ、自己紹

USA-OITA

第2720地区 宇佐ロータリークラブ

事務局 〒872-0032 大分県宇佐市江須賀2999-2 (株)ユニックス内
TEL. FAX : 0978-38-2370 <http://www.usa-rotary.com/>

介の写真を載せました。田中作治・前RI会長とのツーショット写真を載せていますが、これも他クラブの会員さんとコミュニケーションを取るには一番の印籠になると思い、ご本人には了承なく載せています、お許してください。そんな中で、東京世田谷RCの会員さんのページを拝見すると、外部卓話が東急電鉄の常務だったり、神楽坂で親睦会だったり、羨ましやら敷居が高いやらでロータリーを実感しましたし、世田谷RCの例会に仮想メイキャップした気になりました。こんな日常のロータリアンの活動を見ることができたり、全国のロータリアンと繋がることのできるのもインターネットの貢献です、私はただただそのやり取りを見ているだけですが・・・。

ただ、時代とともに激しく変化してゆくのもインターネット世界の現実です。今はFacebookが最盛期ですが、数年後には違うコミュニケーションツールがメインになっていることでしょう。でもきっとFacebookでのロータリアンの日々の活動を見ているだけでも有意義なものになると思います。

この話ができる日に限ってこの人数では残念な気もしますが、ぜひみなさんもここから始めてみませんか。

幹事報告

臼杵 確副会長

1. 来信

- 1) ロータリーの友 2014年6月号；配布
- 2) 地区より「次年度米山奨学生卓話募集の件」
- 3) 第3回全国インターアクト研究会(神戸)のご案内
- 4) 第24回日本ローター親睦ゴルフ(北海道)のご案内
- 5) 大分県北部保健所より「薬物乱用防止キャンペーンへの協力依頼」；7/5(土) 15:30～16:30 メルクス宇佐にて・・・参加可能な方は名簿にご記名下さい。

2. 例会変更

杵築RC：6月5日(木)の例会は、休会

3. 週報受理 なし

4. 理事会報告 なし

5. お知らせ なし

6. 欠席連絡

是永会員、佐々木会員、砂山会員、住本会員
津々良会員、松永会員、宮丸龍昭会員

7. 本日の当番

出口幸太郎会員、廣瀬辰彦会員



スマイルカード

齊藤順一会員

藤本博和会長：臼杵副会長、例会よろしくお願ひします。スマイルが予定金額に達しました。ありがとうございました。今後とも宜しくお願いします。

臼杵 確副会長：オーストラリア訪問の皆さんの旅の安全を祈って。 広報・IT研修会では、本庄次期広報委員長、米澤IT担当委員、佐々木次期幹事おつかれ様でした。

ニコニコ累計

558,000円

内部卓話

「保護司について」

辛島光司会員

本日は是永会員のピンチヒッターとして卓話をさせていただきます。

私が平成24年の秋から宇佐高田保護司会で保護司をしていますので、その活動にお話したいと思います。



まず保護司とは、簡単に言うと執行猶予のついた方の保護観察の担当となるということです。保護観察になって少年院や刑務所を出所する前の段階で、保護観察官から私のところに、担当する対象者本人が希望した帰住地や引受人の意思などを調査（これを環境調査といいます）してくださいという通知書がきます。大体は自分の育った場所＝両親というのが多いようです。アポイントを取って訪問し、色々な話を聞きながら調査に記入していくのですが、一番大事なものは引受人の意思を確認するということです。例えばその家にお父さんだけならお一人の意思でいいのですが、他に家族がいる場合はその方々の意思も確認する必要があります。また意思があっても環境がどうか（部屋はあるのか、家族に生活能力があるのか）等についても失礼にならないようにお聞きします。判断は保護観察官いわゆる法務省の方々がしますので、私はその判断材料集めを行うということになります。書類を送ると半年ほどして、また同じように調査してくれときます。それは、両親が年配の場合その体調、住居の状況等様々なことが変わっているかも知れないからです。そして少年院や刑務所の中での生活態度も勘案して、出所後も住む場所があり、引受人がいる、仕事も前のところで雇ってもらえそうだ等の条件が揃うと、仮出所日が決

まります。

私の場合は保護司になってまだ1年半ほどで、今回初めての案件を引き受けることになりましたので、保護監察官の方と連絡を取りながら書類の書き方、親族の方々との接し方、例えば私に送られてくる紙には仮出所日がこの辺だと書いていますが、それをはっきり伝えてもいいのか等々細かいことを教えていただきながらやっています。一般的に個人情報の最たるものになりますので、守秘義務が課せられており、出来るだけパソコンは使わず手書きでということをや取りしております。

保護司は、保護司法に基づき法務大臣から委嘱を受けた非常勤の一般職国家公務員です。身分は国家公務員でも給与は支給されません。年会費5500円を支払い、1回研修に行くとき弁当代として1000円が返ってきます。研修会は年に4~5回ありますが、全部に出ることはできませんので、都合マイナスです。まったくもって社会奉仕ということになります。

宇佐高田地域の保護司の定員は65名で、現在60名がいます。平均年齢は60歳以上と近年上昇傾向にあるのが課題で、40代の私が飛び抜けて若いのです。任期は2年ですが再任されることができません。75歳が定年となっていて定年を超えての再任はありません。私が保護司になるきっかけも、長年保護司をしていた方（私も中学で社会を習った先生）が辞めるにあたって、宇佐高田では50代の方はいても40代の方はいないようで、女性が若い人を入れたいんだということで、私にお話がきました。邪魔にならなければと引き受けた次第です。当クラブにも40代の方がいらっしゃいますが、今後いつそういったお話が舞い込んでくるかわかりません。無理にしるとは言えませんが、理解だけはしておいて頂きたいと思います。基本的には中学校区ごとに割り振ってやっていて、宇佐市ではその上の分け方は河東部、河西部となっています。仕事をしながら保護司をしている方の中には、実質研修会には来るけれども事案を抱えない方もいるそうなので、河東部で事案が起こった場合はその中から手が空いている人というように、観察所が何人かにあたって事情を考慮して担当を決めているようです。

先輩方から色々なお話を聞くと、担当した人が更生して結婚もして嬉しかったという話もありますが、やはり更生できるかどうかは、社会が受け入れてあげられるかどうかということが大きいようです。大分県では保護観察になって社会に戻ってくる方を受け入れて

雇用する企業（協力雇用主）が122社あるそうです。そういった受け皿があって社会にうまく溶け込めるかどうか、再犯を防ぎ立ち直りを支える大きな要因となります。

今回初めての事案を担当するにあたって、私も保護司になったからには1回目から担当をお断りするのとは思いましたし、やってみなければ分からない、少しでもお役に立てるならと思い、お引き受けすることにしました。その方との接し方については今後現場を踏みながら色々と感じて覚えていかなければいけないのですが、あまりしよい込むことのないように、分からないことは聞きながらやっていくしかないと思っております。

ピンチヒッターでしたので、あまりかっこいいヒットは打つことができませんでしたが何とか全うできました。おつき合いありがとうございました。

出席報告

米澤哲也委員長

第2303回（5月29日）

会 員 総 数	32名
（内出席免除）	0名
出 席 数	25名
（内事前MU）	10名
欠 席 数	7名
出 席 率	78.13%

事前MU

石部会員、岩井会員、河村会員、末宗会員、竹田会員
幡手会員、藤林会員（以上7名 モリアルタRC）
佐々木会員、藤本会長（IA例会）
本庄幹事（地区広報IT研修会）

欠席者

是永潤一会員、新開洋一会員、砂山正則会員
住本憲彦会員、津々良洋一会員、松永忠昭会員
宮丸龍昭会員

※出席率の更正

◎5/15の出席率は84.38%→**87.50%**に更正

□事後MU 米澤哲也会員(地区広報IT研修会)

◎5/22の出席率は81.25%→**84.38%**に更正

□事後MU 岩井謙次会員(シドニー国際大会)